

図書館だより No.2

令和 6 年 5 月
大洲中学校図書館

5月も中盤を迎え、皆さんも新しい学校生活に慣れてきたところですね。これから沢山の行事が目白押し(もの事が集中してあること)です。今年は去年よりも暑さが厳しいようですので、体調管理をしっかりと行い、暑さに負けないようにしてくださいね。



さて、1 学年所属の石井先生から「私のおすすめの本」のコメントを頂きました。4 月の中旬に石井先生から「ジブリ作品で有名になった 君たちはどう生きるか のタイトルの由来となった本はこの図書館にあります？」と尋ねられ、大変に古い本(1937年初版)なのでたぶん無いだろうなと思いつつ調べてみたら、何と所蔵しておりました。

以下は石井先生の読後コメントです。

君たちはどう生きるか

波瀾も越えて

ひこアヲ 吉野真三郎著



『主人公は中学1年生のコペル君。父が亡くなり「立派に育てて欲しい。」という遺言を聞き入れたおじは、コペル君と関わっていきます。

読者の私に、忘れていたことを思い出させてくれるような2人の手紙のやりとりで、おじのように子供に寄り添える大人がいたら、どんなに心強いだろうと思いました。

90年ほど前に書かれた物語ですが、共感できるお話です。』

映画が高い評価を受け、アカデミー賞長編アニメーション映画賞を受賞しているために、どうしても映画の方に目がいきがちですが、約90年も前に書かれた本の方にも興味を持ってみたいかがでしょうか。

『新規購入本、続々到着！』

今年も新しい本がたくさん届いています。第一弾は8冊購入しましたので紹介します。

- 『変な家2 11の間取り図』… 雨穴 著(飛鳥新社) 雨穴ファン待望の第二弾の出版。さてあなたは11の間取りの謎が解けるでしょうか？
- 『成瀬は信じた道をいく』… 宮島未奈 著(新潮社) 本屋大賞2024受賞作「成瀬は天下を取りにいく」の続編。皆の期待は決して裏切らない！
- 『ブッタとシツカブッタ 上・下』… 小泉吉宏 著(KADOKAWA) 心の筋肉を柔らかくするために必要なものは“笑い”。心を語るロングセラー漫画。3学年所属の膝館先生のリクエスト本。
- 『愛するよりも愛されたい』… 佐々木良 訳(万葉社) 1300年前の万葉集を絶妙な奈良弁や若者言葉で訳した異例のベストセラー本。
- 『太子の少年』
- 『午後のチャイムが鳴るまでは』… 阿津川辰海 著(実業之日本社) ある日の高校の昼休みに起こった謎を解く連作短編集。
- 『保健室経由、かねやま本館。7』… 松素めぐり 著(講談社) 保健室の七星先生ご推薦の一冊。温泉での出会いを通し、自分自身の悩みに向き合っていく心温まる一冊。

では、たくさんの生徒さんのご来館をお待ちしております。